

【大項目毎の進捗状況、進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題】

神奈川県歯科医師信用組合

大項目	17年4月～18年3月の進捗状況		18年3月までの進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題(18年3月までの成果、今後の課題に対する対応方針等を含む)
		17年10月～18年3月の進捗状況	
事業再生・中小企業金融の円滑化	<p>延滞・分類債権管理会議を毎月開催して要注意先債権等の健全債権化等に向けた取組みを強化し業務部において経営改善の支援を推進するとともに、内部研修で財務・経営管理能力の向上を意識した職員の育成を図っています。また、地域歯科医師会等においてディスクロージャー誌等による説明会を実施して再生支援実績を公開するとともに相談苦情窓口をディスクロージャー誌に掲載しました。また、信用格付システムの構築を図ることにより担保・保証に過度に依存しない融資の推進を予定しています。</p>	<p>内部研修を5回開催、コンプライアンス外部研修を3回実施して職員の能力を向上させるとともに、経営相談等を目的とした地域歯科医師会での説明会を2月に実施しました。</p> <p>また、要注意債権等の健全債権化に向けたモニタリングマニュアルの策定作業を行なうとともに金銭消費貸借契約証書等を書式変更するとともに与信取引における説明マニュアルの整備を行なっています。</p> <p>横浜財務事務所主催の第10回地域金融円滑化会議に参加し苦情相談等の意見交換を行ないました。また、平成17年度上期の苦情等の実例を取り纏めて分析し、全部署に還元しました。</p>	<p>要注意先債権等の健全債権化に、より積極的に取組むとともに、再生支援実績の公表及び再生ノウハウをホームページ等に掲載していきます。</p> <p>信用格付システムを平成18年4月に稼働させ、担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図っていきます。</p> <p>内部研修及び外部研修により財務・経営管理能力の向上を意識した職員の育成を更に強化していきます。</p> <p>新様式の取引約定書を整備して平成18年4月より取扱いを開始することで顧客に対する説明態勢の強化を図ります。</p>
経営力の強化	<p>リスク管理態勢の充実を図るとともに収益管理態勢の整備と収益力の向上を図るためALMシステム構築準備をしました。</p> <p>10月1日に役職員全体会議を開催し、法令等遵守及び個人情報保護の徹底を確認しました。</p> <p>ITの活用についてはICキャッシュカードの導入を推進するとともに貸出金自己査定システムの導入を決定しました。</p>	<p>平成18年度にALMシステムを稼働させるためにシステム構築の推進を図りました。</p> <p>また、リスク管理態勢強化の一環として1月17日開催の常任理事会で貸出金自己査定システムの導入を決定しました。</p> <p>役職員全体会議を10月1日に開催し、また、原則毎月開催の幹部管理職会議においてコンプライアンスの啓蒙に努めるとともに個人情報の保護を徹底させました。</p>	<p>平成18年4月よりの信用格付システム稼働を具現化するとともに平成18年下期にALMシステムを稼働してリスク管理態勢を強化することにより信用リスクの軽減を図っていきます。</p> <p>ITの戦略的活用を積極的に行い、貸出金自己査定システムの導入を目指すとともに偽造カードに対応するためにICキャッシュカードの導入を7月に確定しました。</p>
地域の利用者利便性向上	<p>平成17年3月末における地域貢献開示資料を掲載したディスクロージャー誌を8月22日に営業店で縦覧開始するとともにホームページにも掲載しました。また、4月から実施した顧客アンケート調査結果を8月31日にホームページに掲載しました。また、半期ディスクロージャー誌を作成して公開しました。</p> <p>また、顧客の利便性向上を図るために、他金融機関との相互入金業務を推進しました。</p>	<p>顧客の利便性向上の一環として10月17日より郵貯ATM提携、1月4日より統合ATM相互入金提携業務を開始しました。</p> <p>11月21日に半期ディスクロージャー誌を営業店で縦覧するとともにホームページに掲載しました。</p>	<p>平成18年上期に顧客アンケート調査結果に対する分析結果を纏めて改善策を公表します。</p> <p>顧客の利便性を更に図るためにインターネットバンキングの普及のための広報パンフレットを作成して顧客に対しての加入促進を図って行きます。</p>

(注)本紙1枚に簡潔にまとめて記載すること。